

## 令和2年2月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	10	議席 番号	22	氏名	松 永 孝 男 議員	1 / 1
発 言 項 目				要 旨		答 弁 者
1				消防団の整備について	<p>消防団は火災はもとより、近年では多発するゲリラ豪雨や台風など多くの自然災害の度に出動し、市民の安全安心を守る活動は、地域防災の要としてますます重要度が増している。そこで消防団の整備について伺う。</p> <p>(1) ビルの高層化に伴う消防設備の対応について。</p> <p>(2) 市長は今年の出初式で、活動服を防災化すると発言したが、その時期はいつか。</p> <p>(3) 少子高齢化が進み消防団員の確保が厳しくなっているが、団員の定年を65歳から70歳に引き上げられないか。</p> <p>(4) 詰所の改築・新築はどのように計画されているか。</p>	市長 関係部長
2				北部地域の通勤渋滞の緩和と危険な道路の改良・整備について	<p>市の工場集積施策の成果により、北部地域では毎日朝晩、生活道路の渋滞に悩まされている。市の対策を伺う。</p> <p>(1) 渋滞緩和策について。</p> <p>① 国道469号沿いの北山工業団地から富士山南陵工業団地までの区域を職住近接区域として住宅を建てられるよう検討できないか。</p> <p>② 北部地域の会社に時差出勤を依頼できないか。</p> <p>(2) 危険な道路の改良・整備について。</p> <p>① 国道139号と登山道との交差点の右折帯の延長又は右折用矢印信号の時間延長はできないか。</p> <p>② 国道469号と登山道の交差点の信号機に右折用矢印信号の追加はできないか。</p> <p>③ 拾石沢橋西側の交差点の交通整理(信号機設置等)。</p>	市長 教育長 関係部長
3				富士山の噴火被害に対するハザードマップ改定の報道について	<p>昨年12月28日の静岡新聞に、富士山の噴火に対するハザードマップの検討委員会で、溶岩流は富士宮の市街地まで2～3時間で到達し、新東名高速道路を越えるシミュレーションが示され、もっとも危険な第一エリアは富士宮市まで拡大するとの報道があったが、市の対応を伺う。</p> <p>(1) 検討委員会には富士宮市も参加しているか。</p> <p>(2) ハザードマップ改定前にこの報道があり、北部地域の住民は大きな不安を感じているが、市の対策を伺う。</p> <p>(3) 従来から進めてきたUIJターンや企業誘致の施策に大きなマイナスと考えられるが市の見解を伺う。</p> <p>(4) このような報道を市は事前に了承しているのか。</p>	市長 関係部長